



屋根葺き替え等改修事業に伴うご奉賛のお願い

趣意書

高塚熊野神社は、後三条天皇の延久年間（平安時代後期）に勧請され以来、九百五十年余にわたり高塚の氏神様・鎮守として崇敬されるだけでなく、広く近隣町村の皆様からも心の拠り所として親しまれてまいりました。

さて、現存の覆殿（二本殿を風雨から守る社殿）は昭和十五年（一九四〇年）の改築以来八十年余、拝殿は昭和四十一年（一九六六年）の改築以来六十年程を経過し、経年劣化が著しく、台風等による漆喰の剥落や瓦の破損などが相次いでいます。

神社では、近い将来の再建（新築）を目指して積立をしてまいりましたが、昨年一月の能登半島地震による多数の神社の倒壊に直面し、さしせまる東南海地震（南海トラフ地震）への危急の対応の必要性を痛感し、再建は断念し、屋根の葺き替え（軽量化）、柱の補強などを中心とする改修により倒壊防止・人命の安全確保を目指すこととなりました。

つきましては、出費多端の折り恐縮ではございますが、なにとぞこの趣旨にご賛同をいただき、本事業へのご奉賛を賜りますようお願い申し上げます。

高塚熊野神社 宮司 戸塚昌宏

改修事業実行委員会 会長 須山久仁茂

←【改修事業完成イメージ】

なお、本殿屋根向きは南北から東西方向に変更します。



事業概要

拝殿・覆殿の屋根葺き替え（瓦葺→金属板葺き）、柱補強及び付帯工事

工事期間

令和八年一月～八月

事業予算

六千万円（その内、神社積立金二千万円、神社準備金二千万円）

奉賛（寄付）目標額

二千万円

募集期間

令和七年十月一日より令和八年十月末日まで

奉賛金

個人Ⅱ一口 一万円、

法人Ⅱ一口 五万円

（何口でも結構です。）

顕彰

●ご奉納者名簿に記載し、神殿内に永久保存するとともに、永く家内安全（法人様は社運繁栄）をご祈念させていただきます。

●一口以上の奉賛者は、芳名板にご芳名を記載いたします。

●一口以上の奉賛者には、記念品を贈呈します。

納金方法

(1)裏面【ご奉賛・振込方法】をご参照下さい。

(2)持参の場合…社務所にて随時受けいたします。

お問い合わせ

高塚熊野神社改修事業実行委員会

〒四三二・八〇六五 浜松市中央区高塚町四七〇八番地

TEL 〇五三・四四八・二二八八

FAX 〇五三・四八八・五六九八